市報 にいがた

昭和47年4月25日発行

No. 333

市の人口

		前月比
人口	390,813	(−1,536)
男	190,639	(− 934)
女	200,174	(− 602)
世帯数	115,921	(− 714)

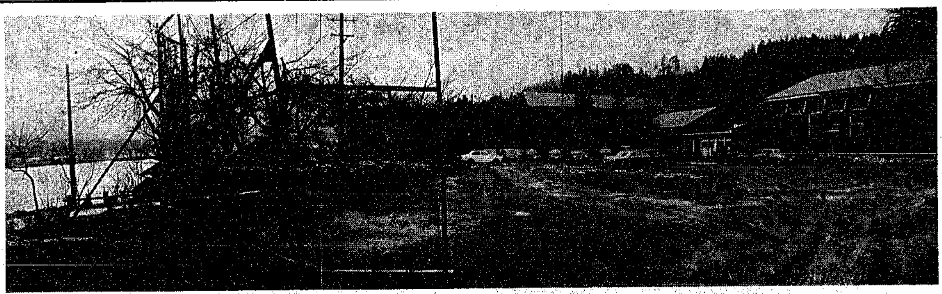
47.3 31現在

毎月3回5・15・25日発行 定価1部3円（昭和30年9月20日第三種郵便物認可）

発行所 新潟市役所 新潟市西堀6番町866 電話代表㉘1000

編集人 本間高明

印刷所 ㈱旭光社



"山の家"として改装される旧清川小

津川に新潟市"山の家"

近くには行楽地がいっぱい

7月オープン

市民のレクリエーション施設、名称"山の家"が七月、キリン山で有名な津川町にオープンします。市では、新潟市から離れた自然環境の良い土地で市民が楽しみながら心とからだを鍛えることのできるセンターに、と工費千四百万円でさっそく工事に着手しました。

山の家は、現在津川小学校との統合で廃校となった旧清川小学校の校舎延べ千四百六十平方㍍を改造整備して造られるものです。

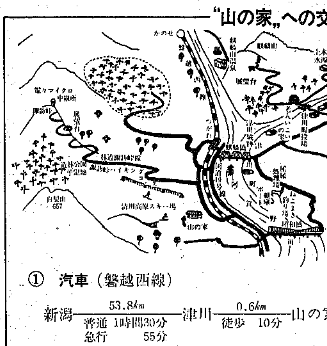
阿賀野川で結ばれた新潟市と交流を深める良い機会を持てると、さる七日津川町が新潟市に無償でこの校舎を提供してくれました。

市では、工事を年次計画で進めてゆきますが、本年度は四教室を約百五十人収容できる宿泊施設に改造するほか、食堂談話室、調理室、玄関、トイレなどを新改築して夏休み前、七月にオープンします。

山の家周辺は左図のように諏訪峠のハイキングコースを中心にして春は山菜取り、夏は水泳や植物・昆虫採集、秋にはきのこ取りや栗拾い、冬は町営リフトのあるスキー場でのスキーなど四季の変化に応じた野外活動が楽しめます。

また、近くにはキリン山公園があり、山頂からは阿賀野川ラインが一望に眺められるという自然の美しさと澄んだ空気が市民に喜ばれるだろうーと関係者は大きな期待を寄せています。

"山の家"への交通便と周辺略図



① 汽車（磐越西線）

新潟—53.8km（普通 1時間30分／急行 55分）—津川—0.6km（徒歩 10分）—山の家

② 自動車（国道49号線）

新潟—63km（1時間20分（安田経由））—山の家

愛市運動の標語決まる

三千百九十九点の中から

市を愛する意識を高めるために、市内小・中学校の子供たちから募った標語の入賞作が決まりました。

標語の募集に当たっては、次の三つのテーマにしぼられました。

❶美しいまちづくりのために
❷公共物をたいせつにするために
❸親切と感謝の気持ちをもつために

応募数は三千百九十九点。純真な子供たちの目を通して生まれた、現実に望ましい事柄が力強く訴えられています。

特選一席以下六点をご紹介します。

特選一席 新通小五年 栗川仁
きみの手で花と木のある町づくり

特選二席 寄居中二年 山際宗夫
「きれいだね」みんながいえる新潟に

特選二席 小針小三年 大川智子
親切を受けたらすぐに「ありがとう」

特選三席 内野小六年 山下玲子
大切に〃公共物が泣いている

特選三席 内野中一年 八百坂正幸
公共物あなたひとりの物でない

特選三席 寄居中二年 田代智子
小さな親切明るい新潟

交通事故ゼロの日 市民大会

七百人が行進、安全を訴える

さる四月十五日の交通事故ゼロの日、市では各地区の交通安全対策協議会の協力を得て、事故ゼロの日行進市民大会を開きました。

色とりどりの風船やタスキをかけ行進する参加者

土曜日とあって人出も多く、交通安全運動が大いに盛上がるとともに、交通安全の呼びかけも大いに成果が上がりました。

市民大会は、新潟小学校の新入学児童百五十人をはじめ、幼稚園、保育園の母の会、自治・町内会の代表、交対協の指導隊員など約七百人が参加し、新潟小グランドで開かれました。

まず、渡辺市長のあいさつのあと市議会や警察署長などからの祝辞に続き参加者代表としてお母さんの事故防止決意表明があり、そのあと全員で市民パレードに移りました。新潟小を出発、柾谷小路ー西堀通六ー新堀通りー東堀通りのコースをパレードし、第四銀行本店前で解散しました。

巡回市民相談 五月の日程

市広聴課では、市内各所を巡回し市民の皆さんの要望や意見をお聞きする巡回市民相談を実施しています。どんなことでもお気軽にご相談ください。

五月は次の日程で行ないます

◇時間 午後一時半～三時半

◇期日と会場

▼五月二日 南万代小一階会議室
▼五月九日 笠木小一階ランチルーム
▼五月十一日 牡丹山小一階会議室
▼五月十六日 真砂小二階図書室
▼五月十八日 濁川小二階会議室
▼五月二十三日 白山小二階図書室
▼五月二十五日 山潟小一階普通教室
▼五月三十日 浜浦小一階研修室

◇相談員 市の職員

◇問い合わせ 市広聴課（市役所内線三七三番）へどうぞ。

ゴールデンウィーク ごみ収集

四月二十九日の天皇誕生日と五月三日の憲法記念日は、休ませていただきます。五月五日の子供の日は行ないます。

ご協力をお願いします。

船で施設見学会

申込みは30日まで

西港と東港を船でめぐる施設見学会を市では五月二十日と六月十一日に行ないます。

どちらか希望する日をはっきり書いてください。ダブリ申し込みは受け付けません。

■とき 一回目五月二十日（土）二回目六月十一日（日）、どちらも午後一時三十分出航し、同四時帰港

■コース 西港ー東港（中央水路でUターン）

■集合場所 礎公園へ午後一時までに集合。

■募集人員 五百五十人（応募多数の場合は抽選で決定）

■参加料 無料。

■応募方法 記入例に従ってハガキで四月三十日までに市広聴課へ申し込んでください。

■応募の注意 下の「ハガキの記入例」のように書いて申し込んでください。

原則として子供の応募はできません。ただし、小学校三年生以上で、父兄同伴の場合だけ受け付けます（引率のおとな一人に二人以内）

健康に自信のない人、船酔いのひどい人はご遠慮ください。

ハガキの記入例

表：951 市内西堀通り六 新潟市役所広聴課 施設めぐり係（船コース）

裏：あなたの住所・氏名・職業・年齢・参加希望日の別

1年貯蓄で最高利回り

興銀のワリコーは 6.213%

★税金は8%だけ（源泉分離で申告不要）
★いつでも換金できます。
★無記名（住所・氏名・印鑑不要）

便利な保護預り（無料）＝通帳式もございます。

お申し込みは、お近くの郵便局からもできます。（興銀専用の振替用紙をご請求ください）

日本興業銀行新潟支店 TEL㉙2331

新潟市西堀通六（市役所隣）〒951

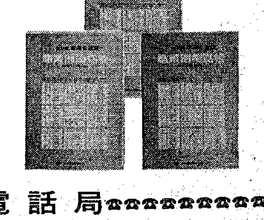
資料請求券

でんわコーナー

新しい電話帳（職業別）をお配りしております!!

◆電話料金請求書のおくり先へお配りしておりますが、4月30日までにとどかない場合はお知らせください。

◆新しい電話帳のお名前や電話番号をおたしかめください。万一誤りがありましたら恐縮ですが5月1日までにお知らせください。



ご連絡は

22−0635・41−0635

—私製電話帳にご注意ください—

新潟電話局